



師第一如

稲田中学校だより NO. 19
平成30年2月20日
発行人 校長 八木沼孝夫

教育目標 豊かな人間性と社会性を身につけたたくましい稲中生

○自ら学ぶ生徒（知） ○思いやりのある生徒（徳） ○健康で働く生徒（体）

授業参観等ありがとうございました

2月16日（金）第4回授業参観・学年懇談会・小中一貫教育説明会等が行われました。保護者の皆様には、大変お忙しい中ご来校していただき、ありがとうございました。

授業参観では、この1年間で成長したお子さんの様子をご覧いただけたいと思います。また学年懇談会では、各学年でこれまでの生徒達の様子や、今後の学年経営について話し合いが行われました。

その後、来年度からのスタートする小中一貫教育校「稲田学園」の教育活動について、小中合同の説明会を行いました。中学校長より、学園の概要や教育システム、具体的な教育活動を説明させていただきました。最後にはPTA専門部会・全体会が行われ、今年度の行事の反省と来年度に向けての話し合いが行われました。

長時間にわたってご協力いただきありがとうございました。



3年の授業参観（上）と説明会

給食試食会も開催

2月16日（金）の授業参観に先立って、給食試食会も行いました。保護者や学校評議員、主任児童委員、民生委員の方々に普段子ども達が食べている給食を試食いただくとともに、本校の給食や食育について説明してご意見をいただきました。

この日の献立は、麦ごはん、牛乳、ジャージャン豆腐、くらげサラダでした。

参加された方々からは、「味付けがちょうどいい」「センターからの配食なのに冷たなく食べられて良かった」「野菜がたくさん入っていてよい」「献立表やホームページの写真を参考に我が家の献立にも役立っています。」「地産地消を積極的に取り入れて、時には固いものを噛みしめるようなメニューもあっていいのでは」などのご意見や感想をいただきました。



給食試食会の様子

来年度の新入生は23名 新入生オリエンテーションと保護者説明会開催

2月8日（木）に、来年度入学する小学6年生及び保護者に向けて、新入生オリエンテーションと保護者説明会を開催しました。児童向けオリエンテーションでは、初めに鈴木幹夫先生による数学の授業を行い、その後、生徒会役員がパワーポイントを使って、中学校生活や学習について説明しました。来年度の新入生は現在のところ23名の予定です。少数精鋭の皆さんの入学を楽しみにしています。

それと並行して行った新入生保護者会では、前半を「学校説明会」として本校からの説明を、後半は「思春期子育て講座教育講演会」を行いました。講師に家庭教育インストラクターの3名の講師をお招きし、グループ討議などを行いながら子育てについて話し合いを行いました。



生徒会による学校生活の説明



グループ討議の様子



平成30年4月 須賀川市立小中一貫教育校 稲田学園 開校（施設一体型小中一貫校）

小中一貫教育スローガン 「輝け 稲田っ子 学園を彩る華となれ」

進路確定者20名 「受験は団体戦」全員のでかんばんろう

2月6日(火)に県立高校I期選抜合格内定通知が行われ、本校では16名の内定者が確定しました。また私立高校等の入学予定者を含めて20名の生徒の進路が確定したことになります。高校入試も残すところ、県立II期選抜に8名の生徒が受験をします。よく「受験は団体戦」という言葉が使われます。進路が確定した人たちは、これから受験する人のためにも、学年の雰囲気をよくしたり、励ましたりするなど様々な面でサポートをしてほしいと思います。

県立高校I期選抜内定者 16名
私立高校入学予定者 4名
県立高校II期選抜受験者 8名

また先日、本校の卒業生でもある地元の方から、受験生(3年)にすてきなプレゼントが届きました。北野天満宮の合格祈願の鉛筆と夢がかなう「タイガーアイ」というすてきな石を一人一人いただきました。受験生にとって、とてもうれしい贈り物です。

本当にありがとうございました。



合格祈願の品を手にする生徒と担任

臨時同窓会開催

2月7日(水)、稲田中学校の臨時同窓会を開催しました。柏村仁一同窓会長を中心に、会則の改正や会費の変更などについて話し合われました。

平成30年4月に小中一貫教育校「稲田学園」になることで、同窓会も活性化を図り、開校式典や落成記念事業について少しでも母校のために役立つような活動ができるようにしていくことで話し合いがまとまりました。同窓会の理事の方々、本当にありがとうございました。



臨時同窓会のようす

ユネスコ寺子屋募金・書損じはかきを寄付

3学期になって、生徒会が中心となって「ユネスコ世界寺子屋運動」の募金と書き損じはかき回収を行っていましたが、先日「須賀川地方ユネスコ協会」に届けました。募金は6,472円、書き損じはかきは252枚集まりました。ご協力ありがとうございました。

ユネスコ世界寺子屋運動は、学校にいけない子どもたちや文字の読み書きができない大人の人たちが「学びの場=寺子屋」で読み書きや算数を学べるように、教育の機会を提供する運動です。

今回の募金活動を通じて、皆さんの小さな善意が国際協力・国際貢献につながっていることを考えてほしいと思います。



ユネスコ協会に寄付した生徒会役員

先生方の1年間の研究が県に推薦される

先日、岩瀬地区中学校教育研究会の研究物審査において、本校の先生方の学習指導・授業力向上についての研究が評価され、福島県中学校教育研究会の研究物審査に推薦されました。

本校の先生方の研究テーマは「なりたい自分を目指して主体的に活動する生徒の育成」として、授業の中で学び合い、高め合えるコミュニケーション活動の充実を図るためにはどうすればよいのかを研究してきました。



研究リーダーの鈴木先生

「稲田学園」愛唱歌「Home」2月22日(木)伝達される

4月からスタートする「稲田学園」の愛唱歌を岡本真夜さんとNAOTOさんに作っていただいています。タイトルは「Home」。2月22日(木)にNAOTOさんが来校して生徒に披露・伝達していただくことになりました。どんな曲になっているか楽しみです。



稲田中学校ホーム http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=202

←左のQRコードからもご覧になれます。